

# 令和4年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和3年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	道路照明灯LED更新事業			事業番号	019-021
担当部署名	建設	局	土木	部	土木監理 課

### I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(3) ゼロカーボンシティの推進
			有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築		
		寄与するKPI	有・無	指標名	市域の温室効果ガス排出削減量（2013年度比）		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール13気候変動に具体的対策を	ターゲット	13.3
			有	取組	省エネルギーの徹底やヒートアイランド対策の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	市域の温室効果ガス排出削減量（2013年度比）		
		有	現状値	14.1%(2017年度)	目標値	19.0%(2025年度)	
2	関連計画	—					
3	事業開始年度	平成 29 年度		点検年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	道路法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、出先機関（各地域整備事務所）					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民（約83万人）及び道路利用者（不特定多数）			対象数	単位	
					—	—	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	道路照明灯のLED化を推進することで、将来のトータルコストの縮減及びCO2の排出量削減による低炭素化・省エネルギー化を推進する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年度以前は、照明灯等については買取方式でLED化を導入していた。</li> <li>・H29年度より4ヶ年で国府道の道路照明灯約6,100灯についてリース方式でLED化（・H29年度 北部管内幹線道路の1,785灯の道路照明灯をリース方式でLED化</li> <li>・H30年度 南部管内幹線道路の1,482灯の道路照明灯をリース方式でLED化</li> <li>・R元年度 西部管内幹線道路の1,481灯の道路照明灯をリース方式でLED化</li> <li>・R2年度 西部管内幹線道路の1,371灯の道路照明灯をリース方式でLED化）</li> <li>・R3年度より市道の道路照明灯約9,200灯についてリース方式でLED化を早期に実施予定である。（・R3年度 東及び美原区内市道の722灯の道路照明灯をリース方式でLED化</li> <li>・R4年度以降 その他の区内市道の道路照明灯をリース方式でLED化予定）</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	保守付物品賃貸借契約先（長期継続契約）					
10	公民連携・協働事業	—					

### II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検年度
	LED化によるCO2排出削減量	t		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
			目標値	800	800	800	800
			実績値	317	355		
	達成率	40%	44%				
	当該指標を選定した理由	市域の温室効果ガス排出削減に寄与するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	当該事業の完了により達成されるCO2排出削減量の総量を目標値とした。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
	道路照明灯のLED化実施灯数 (国府道及び市道)	灯		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	15,300	15,300	15,300	
			実績値	6,119	6,841		
	達成率	40%	45%				
	当該指標を選定した理由	リース方式で導入可能な道路照明灯について、順次LED化を実施することで成果目標を着実に達成するため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	市域においてリース方式で導入可能な道路照明灯の総数を目標値とした。					

## 令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	道路照明灯LED更新事業	事業番号	019-021
-------	--------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	28,126	90,936	151,700	135,916	54,050
13 財源内訳	国支出金	3,060	22,000	38,000	38,000
	府支出金				0
	市債	5,200	36,800	65,100	57,600
	その他 ( )				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
一般財源	19,866	32,136	48,600	40,316	54,050
14 人件費 (b)	28,350	28,700	20,500	20,500	10,496
15 年間経費(c)=(a)+(b)	56,476	119,636	172,200	156,416	64,546

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	R3 決算	135,916	40,316	道路照明灯LED化工事、賃貸借(リース)契約	R3	決算	
					R4	予算	34,050
	R3 決算	0	0	道路照明灯具産業廃棄物処理業務	R3	決算	
					R4	予算	20,000
	R3 決算				R3	決算	
					R4	予算	
	R3 決算				R3	決算	
					R4	予算	
R3 決算				R3	決算		
				R4	予算		

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① リース方式でLED化した道路照明灯の累計灯数	灯	6,119	6,841
② 上記①にかかる年間経費	千円	24,785	31,191
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	4,051	4,559
備考 (算出についての説明等)	年間経費はリース契約にかかる賃貸借料を計上		

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度から令和2年度で国道路のLED化を完了し、令和3年度は東及び美原区内市道のLED化を完了した。</li> <li>・リース方式による導入費が想定より抑えられたことが要因となり、トータルコストの縮減効果は当初の見込みを上回った。(H29年度からR9年度の10年間で想定される効果額は約2億円)</li> </ul>
----	--

#### KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度から令和2年度において国道路でリース方式による約6,300灯のLED化に取り組み、市域の温室効果ガス排出削減に寄与した。</li> <li>・令和5年度に市域の道路照明灯のLED化を完了するべく、令和3年度は東及び美原区内市道の722灯のLED化に取り組み、市域の温室効果ガス排出削減に寄与した。</li> <li>・今後も市道のLED化を推進することにより、更なる消費電力の低減及びランニングコストの抑制を図り、低炭素化・省エネルギー化を推進する。</li> </ul>
----	--